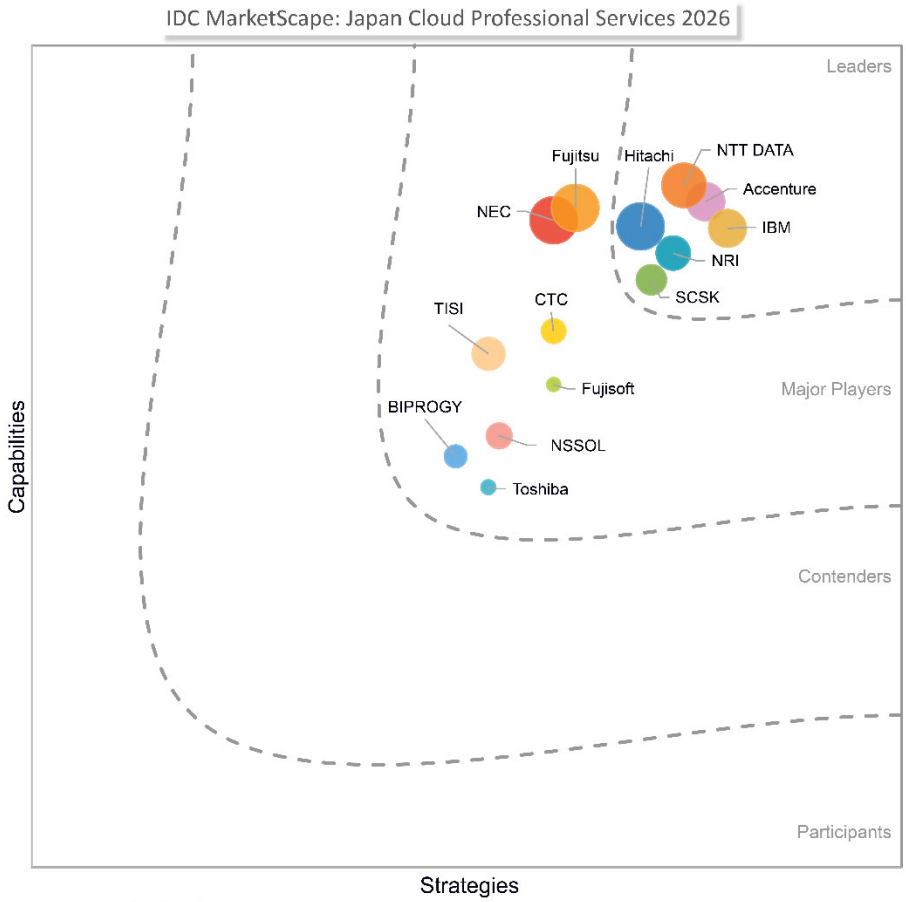
News Release

2026年11月26日
SCSK株式会社

IDC MarketScapeの国内クラウドプロフェッショナルサービスアセスメントにおいて、「リーダー」に選出

SCSK株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長：當麻 隆昭、以下 SCSK）は、2026年9月に発行された「IDC MarketScape: Japan Cloud Professional Services 2026 Vendor Assessment※」において、「リーダー」に選定されたことをお知らせします。
評価対象となったクラウドプロフェッショナルサービスベンダーの中で、今回は、前回のレポート（2025年9月発行）に続き、同市場で2回目の「リーダー」選定となります。

※ IDC MarketScape: Japan Cloud Professional Services 2026 Vendor Assessment、IDC:# JPJ54142126 2026年9月



Source: IDC, 2026

IDC MarketScapeベンダー分析モデルは、特定の市場におけるテクノロジーおよびサプライヤーの競争力の概要を提供するように設計されています。この調査手法は定性的および定量的な基準に基づく厳格な採点方法を使用し、特定の市場における各サプライヤーの位置づけを単一のグラフィカルな図で表現します。
「能力（Capabilities）」スコアは、短期的な、ベンダーの製品、マーケティング戦略、事業遂行力を測定したもの

です。「戦略（Strategies）」スコアは 3～5 年の期間における顧客要件とサプライヤー戦略の整合性を測定したものです。ベンダーの市場シェアは、円（バブル）の大きさで表されます。

1. SCSKのクラウドサービスの特長

経営課題を解決に導く、NebulaShift テクノロジーオファリング

SCSKは、自社プライベートクラウド「USiZE（ユーサイズ）」、主要パブリッククラウド、マルチクラウド接続サービス「SCNX（エスシーネックス）」を組み合わせ、お客様の要件に応じたハイブリッド・マルチクラウド環境を提供しています。さらに、IT インフラで培った知見と実績を生かした「NebulaShift テクノロジーオファリング」を展開。「データ・AI 活用」「システムモダナイゼーション」「IT 自律運用」「セキュリティ強靭化」の 4 領域で、お客様の経営課題の解決から新たな価値創出までを支援します。

“AX Enabler”を牽引するクラウド AI 活用

アプリケーションやデータの基盤から最新の AI まで、垂直提供する各クラウドサービスを使いこなす事で、AI を起点とした課題解決や社会変革に取り組みます。AI 駆動開発による生産性と品質の向上、自社 IP の高度化、クラウドネイティブアプリケーション、AI-Ready データ基盤、運用高度化、クラウド活用や内製化の伴走支援など、SCSK の総合力にクラウド AI を掛け合わせ、さらなる価値を提供します。

クラウド・AI 活用の内製化を支えるプロフェッショナルサービス

SCSKは、「テクニカルエスコートサービス」による技術指導、設計・ドキュメントレビュー、検証支援に加え、Microsoft 365 Copilot などの導入・活用支援を提供しています。専門人材がお客様のチームに伴走し、実践を通じた技術移転や人材育成、組織・ルールづくりを支援することで、クラウドと AI を継続的に活用できる内製化・自走化を推進します。

2. IDC MarketScape レポートにおけるSCSKの主な評価ポイント

IDC MarketScape レポートでは、次のように記載されています。

・SCSK の強みは、幅広い業種・業務におけるクラウド活用支援で得た実践知、自社データセンターnetXDCで提供する自社プライベートクラウドおよび主要パブリッククラウドのダイレクト接続サービスなどによって、多様な顧客ニーズに応えられる点にある。

・また、同社は「NebulaShift」を中核に、課題別および機能別にサービスを網羅し、それを支える標準化・自動化／自律化アセットの整備を進展させている。これによって、クラウド活用の成熟度の高低にかかわらず、顧客のサービスへのアクセス性を高めているとともに、価値創出の期間短縮を図っている点も強みである。

IDC Japan、Software ＆ Services のシニアリサーチアナリストの村松 大氏は次のように述べています。「SCSK は「NebulaShift」を中核とする網羅的なサービス群と、自社データセンターnetXDC を通じて提供する多様なクラウド基盤を具備している。大規模システムの新規開発やモダナイゼーションにおいて、最適なアーキテクチャの検討から支援を望む企業にとって検討すべき一社となる。また、SCSK は「テクニカルエスコートサービス」によって支援実績を積み重ねており、技術的な課題解決を伴走してもらいながら、将来的な内製化を段階的に進めたい企業にも有力な選択肢となる。」

3. 今後の展望

SCSKは、「NebulaShift テクノロジーオファリング」を軸に、クラウドと AI をお客様の事業変革につなげるサービスやアセットの高度化を進めます。これまで培ってきた技術力と実践知を生かし、お客様自身が先進的な IT テクノロジーを活用して事業を拡大し、新たな価値を創出できる組織への変革を支援する「AX Enabler」として、お客様とともに新たな未来を拓いてまいります。

SCSK株式会社からのコメント

このたび、IDC MarketScape のクラウド領域において、2 回目の「リーダー」に選定されたことを大変光栄に思います。

当社は中期経営計画において、AI を活用して自ら変革し、お客様や社会の変革を実現する「AX Enabler」を目指す姿として掲げています。今回の選定は、この方針を具体化した「NebulaShift テクノロジーオファリング」と、その中核を担うクラウドサービスの提供力と戦略をご評価いただいたものと受け止めています。

今後も、クラウドと AI を軸としたお客様の IT を事業の競争力そのものへと高める取り組みを加速してまいります。

お客様とともに生み出す新たな価値を社会へと広げ、豊かで持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

執行役員常務 IT インフラ事業副管掌兼 IT インフラサービス事業グループ長　大澤　満

IDC MarketScape について

IDC MarketScape ベンダー評価モデルは、特定の市場における IT サプライヤー、サービスプロバイダーの競争力の概要を提供するように設計されています。この調査では、定性的および定量的な基準に基づく厳密な採点方法を用いて、特定の市場内における各企業のポジションを単一のグラフィカルな図で表現します。IDC MarketScape は、IT ベンダーの製品・サービス、能力、戦略、現在および将来における市場での成功要因を有意義に比較できる明確なフレームワークを提供します。また、このフレームワークを利用することで、IT バイヤーは、対象ベンダーの現在および将来に渡る強みと弱みを 360 度で評価できるようになります。

IDC MarketScape レポート（抜粋版）のダウンロード

IDC MarketScape レポートの抜粋を、こちらから無料でダウンロードいただけます。

https://www.scsk.jp/sp/usize/download/detail/idc_marketscape_excerpt2026.html

関連リンク

SCSKクラウドサービス： 企業の DX 戦略を加速するハイブリッドクラウドソリューション

https://www.scsk.jp/sp/usize/

SCSKグループ技術戦略

SCSKグループは、「共創 IT カンパニー」の実現に向けた取り組みを加速するための、技術戦略「技術ビジョン 2030」を推進しています。「技術ビジョン 2030」では、先進デジタル技術の最大活用による事業構造の変革（デジタルシフト）や生成 AI の活用による飛躍的な生産性向上の実現を目指すとともに、蓄積してきた知財を活用した製品・サービス開発を推し進め、お客様や社会、生活におけるさまざまな課題解決に対応していきます。

SCSKグループ技術戦略「技術ビジョン 2030」
https://www.scsk.jp/sp/technology strategy/index.html

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。
社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。
本取り組みは、「安心・安全な社会の提供」、「豊かな未来社会の創造」に資するものです。
－技術力と実践知を生かしたクラウドと AI の活用支援を通じて、お客様の事業競争力の強化に貢献
－お客様の経営課題の解決や新たな価値創出を支援し、豊かで持続可能な社会の実現に貢献
・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定
https://www.scsk.jp/corp/csr/materiarity/index.html

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】
SCSK株式会社
IT インフラサービス事業グループ
クラウド事業本部　クラウド営業部
E-mail：cloud-promo-staff@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】
SCSK株式会社
サステナビリティ推進・広報本部　広報部　　竹澤
TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。